

平成16年6月15日号(火) 青葉祭り号(No.4)

# あ じ ふ る さ と 阿 字 の 故 郷

天応山神保寺 千手院 情報誌

編集者 川 上 修 註

## 高野山団体参拝と京都の旅の報告

平成十六年五月二日(日)～四日(火)の二泊三日で和歌山県の高野山へ団体参拝にいったて参りました。

総勢十五名で、品川駅より新幹線で新大阪へ向かい、そこから高野山まではバスでの移動となりました。

天気予報とは異なり、高野山は良いお天気で、初日は奥の院を地元ガイドさんの軽妙なお話で案内され、弘法大師様の御廟や、歴史上の名だたる諸大名の墓前を散策。

宿泊は、嵯峨天皇の皇子で真如親王が開基の親王院へ。檜皮葺の屋根と漆塗りの本堂、大広間を貸し切ったので就寝など、山寺の風情をそれぞれに堪能して頂きました。

二日目は、大師教会でのお受戒。伽藍参拝では、法印さまの行列を拝見。総本山金剛峯寺のお茶屋で、本山布教師さまの法話を聞き、天皇陛下のご宿泊所を特別に内覧させて頂きました。

昼食は、清浄心院で精進会席をいただき、京都へ出発する直前まで、数珠屋四郎兵衛の西岡さんに説明を受けながらの、お買い物に時を忘れて……。

三日目は、雨天のため保津川下りは断念。代わりの太秦での観光と、清水寺参拝、京都駅での買い物と最終日を惜しみながら新幹線で帰路につきました。



## 相模地区寺院参拝遊行会の報告

平成十六年四月十一日(日)に、千手院のお盆の大法会に出席いただいている寺院を日帰りで巡拝して参りました。

早朝八時より快晴の中を、総勢五十五名という大人数で、マイクロバス二台を満車の状態で出発。

平塚の神田交通の協力の下、お世話の方々の支援を得、各ご寺院のご住職様の好意を一同で感謝しながら楽しい一日を過ごすことができました。



特に、昼食の「割烹あさまる」での料理は、テレビ放映の後日だったこともあり、店先は順番待ちの人々にぎわう中、予約をしていたとはいえ、人混みをかき分けての入店は少し申し訳ないような気が致しました。料理は、参加者の方々からも好評で、昼食の内容にしてはもったいないくらいのごちそうがならび、おもいおもいに歓談しながらの一時でした。

尚、ご協力頂いたご寺院住職は左記の順路でお参り致しましたので、簡単にご紹介致します。

① 広徳寺 (小和田) は千手院の目の前に位置。② 宝珠寺 (辻堂) では、不動堂でお接待を受けました。③ 泉蔵寺 (片瀬) は改装中。④ 聖厳寺 (本町) は荘厳な本堂での読経。⑤ 成就院 (大庭) では、気さくなご住職のお話。⑥ 善福寺 (柳島) のご住職は、相模の支所長のご挨拶。境内では名誉住職ご夫妻の歓迎に感謝。⑦ 満福寺 (萩園) の本堂前に関心。⑧ 円蔵寺 (十間坂) では、修復が済んだばかりの本堂を拝見。⑨ 宝生寺 (西久保) では、副住職の説明と阿弥陀三尊のご開帳。⑩ 長善寺 (矢畑) では、懐かしい風情の境内に感心。⑪ 輪光寺 (円蔵) では、住職の楽しいお話に時間を忘却。⑫ 成就院 (甘沼) の境内整備の見事さにはただただ関心。⑬ 長福寺 (松林) では、時間の遅くなった中を、ご家族全員でお迎え頂き、団体参拝旅行のスライド撮影を拝見させて頂きました。

最後に、千手院に戻り、お疲れの中を、大勢の方が本堂に参拝し、本日十四回目の般若心経を唱えて終了致しました。

平成十六年後半の予定

【青葉祭り―弘法大師誕生会】

日時 六月十三日(日)～十五日(火)  
午前九時開場で午後四時半終了  
場所 高野山東京別院(港区高輪)  
四国八十八力所お砂踏み・嵯峨御流いけばな展・体験修行と精進料理・模擬店など。

【東京と横浜地区のお盆】

大法会 七月五日(月) 東京別院本堂  
棚経 十三日(火)～十五日(木)

【相模巡回布教・七月の日程】

本年四月より、千手院住職が相模自治布教団の団長に就任致しましたので、左記のとおり、本山布教師様を各寺院に御案内することとなりました。

- 二十五日 南泉寺(寒川)
- 二十六日 医王寺(寒川)
- 二十七日 西善院(寒川)
- 二十八日 正覚寺(海老名)
- 二十九日 安楽寺(寒川)
- 三十日 圓光院(伊勢原)
- 三十一日 國分寺(海老名)

【孟蘭盆会大法会・八月の日程】

- 一日 成就院(大庭) 午後三時
- 二日 輪光寺(円蔵) 午後二時
- 三日 善福寺(柳島) 午後一時
- 四日 長善寺(矢畑) 午後一時
- 五日 宝生寺(西久保) 午前十時
- 六日 広徳寺(小和田) 午後三時
- 七日 満福寺(萩園) 午後二時
- 八日 宝珠寺(辻堂) 午後二時
- 九日 円蔵寺(十間坂) 午前十一時
- 十日 成就院(甘沼) 午前十一時
- 十一日 泉蔵寺(片瀬) 午後三時
- 十二日 千手院(代官町) 午後三時
- 十三日 長福寺(松林) 午後一時

【お盆の棚経・八月の日程】

十三日(金)～十五日(日)の予定ですが、お手紙に各家の日時を記載しておりますのでご参照ください。

【秋季彼岸会と稻荷講】

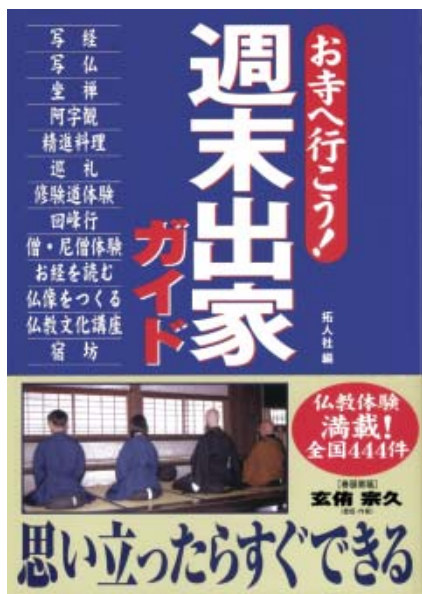
九月二十三日(木) お中日の午前十一時 稻荷堂前で読経・法話の後に昼食会を予定しております。尚、雨天でも本堂内にて決行致しますのでお出かけください。

お寺へ行こう! 『週末出家ガイド』

四月、双葉社から出版されました、お寺へ行こう! 『週末出家ガイド』は、全国の書店に頒布されており、檀信徒や一般の方の体験実修を受け入れてくれる寺院の連絡先等が多く掲載されています。

写仏・写経・坐禅・精進料理等、お寺で体験できるあらゆる事が整然とまとめられ、大変読みやすくなっておりますので、仏教に興味の有る方には便利だと思います。

尚、千手院住職が東京別院で開講している阿字観実修会(密教の坐禅)の様子も載っておりますし、千手院で行っている旨も書かれております。購入ご希望の方は寺務所に在庫がございますので、お申し出いただければお分け致します。



## 境内の整備状況の報告

### 【新規区画墓所の完成】

境内に新規の墓所区画が完成し、永代使用お申し込みの受付を開始いたします。

対象は、千手院檀信徒の方々で、ご親戚や縁者の方ならご紹介頂いても結構です。



### 【境内の宝篋印塔「石塔」の移動】

歴史書の記載年号にバラツキは有るものの、約250年から300年前に建立された石塔が、境内の中央に配置されておりました。

境内整備の一環として、新規墓所とのバランスを考え、また境内を有効に使用できるように、数メートル移動致しました。

更に、木喰上人の石版や弘法大師の石像、歴代住職の石塔なども、参詣にいられた方々にお参り頂けるよう、配置を考えて行くつもりであります。

### いろいろな実修教室に参加できます

千手院では、仏様のお姿を書き写したり、お経を書き写す会や、密教の坐禅で阿字観瞑想法などを、どなたでも実修できるようにしております。

また子供向けの習字教室や優しい生け花教室もございます。日時や参加費等は、寺務所までお問い合わせください。

尚、今後、これらの実修教室での成果を発表できる機会を設けるよう検討中です。

以上

高野山真言宗 天応山神保寺

## 千手院

〒253-0015 茅ヶ崎市代官町1番4号

電話 0467(51)9758

FAX 0467(51)0561

ホーム <http://www.shusen.com/senjuin/index.html>

メール [senjuin@shusen.com](mailto:senjuin@shusen.com)